

ガザ全人質解放へ

和平「第1段階」合意

戦闘2年 イスラエルとハマス

【ワシントン、エルサレム共同】トランプ米大統領は8日、イスラエルとイスラム組織ハマスがパレスチナ自治区ガザ戦闘を巡る和平計画の「第1段階」で合意したと交流サイト（SNS）で発表した。ハマスは9日、戦闘の「終結」とイスラエル軍のガザ撤収などを定めた合意に達したと発表した。トランプ氏は、ハマスが全ての人質を「間もなく」解放し、イスラエル軍がガザの一部から撤収することで合意したとしている。7日で2年となったガザ戦闘は終結への重大局面を迎えた。

2023年に始まったガザ危機が深刻化。国際社会にザ戦闘では、ガザ側の死者 によるイスラエル批判は拡大が6万7千人を超え、人道 の一途をたどっていた。今

年6月のイスラエルとイランの交戦など、ガザ戦闘で高まった中東の緊張が緩和されるかどうかも焦点となっている。

米主導による20項目の包括的和平計画では、イスラエルとハマスの合意に伴い即時に停戦。イスラエルが正式に合意を受け入れた後、ハマスは72時間以内に人質全員を解放する。戦後統治にハマスの関与を認め

ガザ戦闘 パレスチナ自治区ガザで2023年10月に始まったイスラエルとイスラム組織ハマスの戦闘。ガザを実効支配していたハマスによるイスラエル奇襲が発端で、イスラエル軍が報復空爆し地上侵攻を強めた。両者の合意で今年1月に停戦が発効。ハマスが人質解放、イスラエルは拘束下のパレスチナ人釈放を進めたが、イスラエル軍が3月18日に攻撃を再開した。イスラエル軍は9月から中心都市、ガザ市制圧を目指し攻勢を強めた。



パレスチナの避難民ら＝8日、ガザ市（AP＝共同）